

公安委員会定例会議(第22回)の開催状況

第1 日 時 令和7年9月3日(水)
午後2時10分 ～ 午後4時12分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議会議録
総務室から、令和7年第21回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。
- (2) 公安委員会苦情の受理
総務室から、公安委員会苦情の受理について伺いがあり了承した。
- (3) 禁止命令等実施結果
生活安全部から、禁止命令等実施結果について伺いがあり了承した。
- (4) 請求妨害防止命令に係る決裁
刑事部から、請求妨害防止命令に係る決裁について伺いがあり了承した。
- (5) 自動車運転代行業者に対する営業停止命令
交通部から、自動車運転代行業者に対する営業停止命令について伺いがあり了承した。

2 報告事項

- (1) 令和7年全国地域安全運動の取組予定
生活安全部長から、全国地域安全運動の取組予定について報告があった。
委員から「このような安全運動により犯罪は抑止されると感じており感謝申し上げる。効果的な防犯対策の広報を続けていただきたい」との発言があった。
委員から「防犯に関する広報は幅が広いものであるが、新たな手口の犯罪を認知した場合は、様々な広報ツールを活用し、被害拡大防止に努めて欲しい」との発言があった。
委員から「日々社会的反響の大きな犯罪が報道されるためか、犯罪を身近に感じる。県民に対しては自己防衛意識を高めるような取組も行うなど、効果的な防犯活動を行って欲しい」との発言があった。
- (2) 令和7年上半期における機動捜査隊の活動状況
刑事部長から、機動捜査隊の活動状況について報告があった。
委員から「機動捜査隊は、各種装備を着装し、屋外での活動が多いことから、暑熱対策を徹底して欲しい」との発言があった。

委員から「活動状況の報告を受け、数多くの実績を重ねられており、治安維持活動への多大な貢献が窺えた。今後も益々のご活躍を期待している」との発言があった。

委員から「常に危険と隣り合わせの仕事であるため、体調管理を万全にして職務を遂行して欲しい」との発言があった。

(3) 「秋の全国交通安全運動」の実施

交通部長から、「秋の全国交通安全運動」の実施について報告があった。

委員から「自転車の運転者の中には、時に危険な運転をする方もいるため、危険を回避するための安全な通行方法の周知も行って欲しい」との発言があった。

委員から「交通安全人の輪作戦に参加しているが、様々な業種の方が集まるため、新たな活動の輪が広がっていくよう、運動の更なる周知を図って欲しい」との発言があった。

委員から「専門学校生と協働したチラシ作りなどは、素晴らしい広報啓発活動である。また、日々の地道な活動も積み重ね、痛ましい事故の防止につなげていただきたい」との発言があった。

(4) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

以 上